

KAIT

2025
秋・冬号

No.210

Kanagawa Institute of Technology [カイト]
神奈川工科大学広報誌

CONTENTS

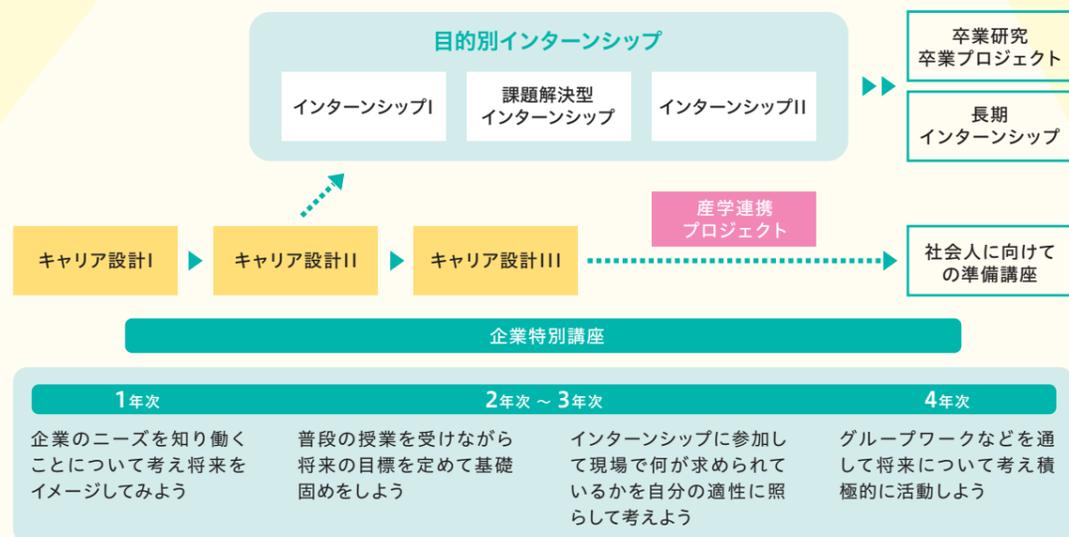
- 1 神奈川工科大学のキャリア教育
- 3 KAIT研究室訪問
- 5 <施設特集>「附属図書館」
- 7 「スポーツ施設」・「学生食堂」
- 9 学生の活躍／教員の活躍
- 11 News&Topics
- 12 学生課×KAIT BLUE 注意喚起対談
- 13 大学からのお知らせ
- 14 KAITサイエンスサマー開催／2025年度学年暦
- 15 第50回幾徳祭・ホームカミングデー開催



神奈川工科大学の キャリア教育

本学ならではの企業連携を軸にした「キャリア教育」を実施しています。1年生から卒業後を考える科目「キャリア設計」や多彩なインターンシップ、企業から協力を得た教材などを通して業界や職種の理解を深めていきます。また、2026年度からは、従来のキャリア教育をパワーアップさせた「産学連携プロジェクト」がスタートします。このプロジェクトは工学部・情報学部の全学科3年生を対象に選択科目として実施。産(=産業)と学(=大学)がタッグを組んで行く、日本の大学では数少ない取り組みです。

数多くの企業との連携を軸にした KAITのキャリア教育体系



産学連携プロジェクト 企業や自治体の現場に参加して学ぶ

産業界との連携を通して、大学の学びと企業活動を理解し、具体的な課題等を見出すことで、キャンパス内での学習がより一層の実践的な学びにつながります。短期間での就業体験(仕事体験)の他に長期間(1カ月)にわたる企業実習があり、それまでに学んだ学習を通し、自身の成長と得意分野を発見し将来の仕事につけることができます。産業界との連携は、働く社会人と触れ合うことで社会人としてのマナーやコミュニケーション等を実践的に身につけることができ、学生にとっては貴重な体験となるでしょう。通常のインターンシップとは異なり、大学と産業界とが連携して社会人として必要な基礎能力や実習プログラムを共同開発することで、学生自身が成長を実感できる学習や体験が可能となります。



多くのチャレンジを通して
学生自身が成長と
学びの発見を体験する

産学包括連携に関する協定企業・団体88社2団体

(社)IT産業懇話会/朝日信用金庫/旭ダイヤモンド工業(株)/AL SOK神奈川(株)/ウエイズ・ビジネスサービス(株)/(株)NS・コンピュータサービス/(株)荏原製作所/(株)オカムラ/鹿島建物総合管理(株)/(株)加藤製作所/神奈川中央交通(株)/神奈川トヨタ自動車(株)/カネ美食品(株)/(株)カレンティア/(株)関東日立/(株)Q's f i x/(株)キューブシステム/協栄産業(株)/旭日電気工業(株)/(株)きんでん/(株)クレスコ/(株)クロスキャット/(株)クロステックホールディングス/(株)ケイ・アイ・エス情報科学研究所/KOA(株)/(株)弘電社/コムコ(株)/山九(株)/(株)山王/三和電気土木工事(株)/(株)C I C/(株)シービーエスリサーチ/(株)シグマイン/シグマ光機(株)/(株)柴橋商会/(株)ジャパンテックニカルソフトウェア/(株)情報システム工学/昭和アステック(株)/住友電設(株)/(株)ソノコム/(株)ソフタス/(株)ソルクシーズ/高砂熱学工業(株)/第一カッター興業(株)/第一屋製パン(株)/大同信号(株)/高梨乳業(株)/中央電気工事(株)/TISソリューションリンク(株)/(株)DTSインサイト/TDCソフト(株)/東京計装(株)/東京システムズ(株)/(株)東計電算/東光電気工事(株)/東信電気(株)/トーヨーカネツ(株)/長野計器(株)/(株)なとり/(株)ニックス/日産工機(株)/(社)日本計量機器工業連合会/日本ケミコン(株)/日本コムシス(株)/日本コンクリート工業(株)/日本サイロ(株)/日本通信エレクトロニック(株)/日本電設工業(株)/日本電波工業(株)/日本ピーマック(株)/日本フルハーフ(株)/日本リーテック(株)/ハヤシレビック(株)/日比谷総合設備(株)/富士工業(株)/不二サッシ(株)/富士電機ITソリューション(株)/扶桑電機(株)/ホーチキ(株)/(株)前川製作所/(株)マルハニチロ物流/三木プーリー(株)/三菱製鋼(株)/(株)未来技術研究所/(株)メイコー/(株)桃屋/(株)八重樫本舗/(株)雄電社/横浜油脂工業(株)/(株)ヨロズ

協定企業との実践的な授業を実施

企業と連携した実践的な教材

企業の協力による 充実の教材が勢揃い

各学年に学習や卒業後の進路に向けての設計や振り返りを行うキャリア設計を配置。授業では企業協力の動画教材を活用して業界や職種、社会人基礎力などの理解を深めます。

主な授業内容

各種業界・業種の理解/働くことの意義/会社における社会人基礎力とは?/社会人マナー/エントリーシートの作成アドバイス・理系学生の働き方/学生生活の過ごし方/最近の就職活動/起業とは何か/OB・OGからのアドバイス



OB協力による動画教材作成
協力:東光電気工事(株)

企業特別講座

企業の取り組みを 授業と現場で理解する

各学年に学習や卒業後の進路に向けての設計や振り返りを行うキャリア設計を配置。授業では企業協力の動画教材を活用して業界や職種、社会人基礎力などの理解を深めます。

特別授業 (寄付講座)



協力:(株)ヨロズ

企業 見学会



協力:大同信号(株)

インターンシップ

学生のキャリア形成を重視し、多彩なプログラムを通じて実践的なスキルの習得とキャリアの可能性を広げる支援を行っています。学生は業界での実務経験を積みながら自己成長を遂げ、将来のキャリアに備えます。チームで取り組む「課題解決型インターンシップ」は、企業が提案する課題について説明を受け、大学に持ち帰って検討。途中経過を企業に報告(中間発表)し、さらに課題の解決策を練り、最終的に成果発表として自分たちで出した答えをプレゼンテーションします。

課題解決型インターンシップの流れ

インターンシップに参加して、企業が理系人材に求める能力を知り、将来の進路選択につなげます。また、インターンシップのための企業研究会や学生と企業人事担当者との懇談会も実施しています。

事前学習

企業におけるSDGs
マーケティング
専門基礎 マナー講座 など

課題解決 ワークショップ



・協力企業と連携

連携企業 訪問



・会社工場等見学

プロジェクトの 取り組み



・学生グループ+大学教員
・就業型・課題解決型・研究開発型

最終 報告会



・課題に対する提案等

事前学習

振り返り
報告書作成
SDGsの取り組み

多彩な現場経験を通して 将来のキャリアを考える



神奈川工科大学 附属図書館

勉強も息抜きもこの場所! 附属図書館を紹介します。

蔵書数約25万冊を有する神奈川工科大学附属図書館。広々とした空間には約650席の閲覧席や、グループで利用できるActive Learning Roomなどが完備されています。2023年度から2024年度にかけて実施されたりリニューアルでは、1階フロアに展示スペースや憩い・くつろぎを提供する新スポットHUG(ハグ)が、2階フロアにはオンラインミーティングなどに対応した防音型の個室ブース「テレキューブ」が設置されました。時代のニーズに合わせて変化を続ける図書館の”今”をご紹介します。



1階 HUG

会話をしながら自由に過ごせる憩い・くつろぎの空間です。
のんびりとパソコン作業をする人も!

■展示スペース

貴重書をはじめとして、フィギュアやポスターなどさまざまな図書館のコレクションが展示されています。



■雑誌・新聞コーナーなど

さまざまな雑誌や全国各地の新聞がそろっています。



2階 フロア

天井が高く広々とした空間で、静かに集中して勉強したい人に最適。
複数人で話しながら使える部屋もあります。

図書館は課題レポートを作成する時に利用しています。



2階 スペース

■グループ閲覧室

2名以上で利用できるスペースです。
友達と課題に取り組んだり先輩に勉強を教わったりするという使い方もOK!



■テレキューブ

防音型の個室ブースです。就職活動時にオンラインで行われる面接や説明会での利用のほか、発話を伴う英語の自習など、さまざまな用途で利用されています。



3階 スペース

グループ学習のための個室や参考図書、教科書などが並ぶ部屋もあります。

■Active Learning Room

プレゼンテーションの練習や卒業研究の発表準備のほか、サークル活動のミーティングなどでも使われています。



■Webサイト

本学図書館の蔵書のみならず、世界中の幅広い分野の文献が検索できるほか、マイページから、図書の購入リクエストなどもできます。



■図書館講座

基本的な蔵書検索の方法や、卒業論文を執筆するための資料、就職活動に役立つ情報などの収集方法をレクチャーする図書館講座を随時行っています。

自習スペースは静かで落ち着いて勉強ができます。



(撮影協力)
田村 虹々愛 さん
健康医療科学部 管理栄養学科3年

1階フロアにHUGができたことで「図書館が変わった!」と感じてくれた学生さんが多いようで、かなり来館者が増えました。図書館には研究や学修を支援するという役割がありますが、勉強以外にもさまざまな使い方ができる場所になっています。図書館は「学生生活を充実させ豊かなものにする」ためにあると考えているので、明確な目的がなくても、気楽に立ち寄っていただけたらと思います。きっと楽しいことやプラスになることが見つかると思います。

附属図書館 図書館サービス課
田岡 壮平 さん



キャンパス内には充実した
スポーツ施設が揃っています!

KAITの スポーツ施設

クラブ活動やリフレッシュのためなど、利用する理由は学生によってさまざま。
クラブに所属していなくても、本学学生であれば自由に利用できる施設が充実しています。



KAITアリーナ



KAITスタジアム



サッカー場/ラグビー場/全天候型トラック

キャンパス内で筋トレ! KAITアリーナ「トレーニングルーム」

本格的なマシンが揃った「トレーニングルーム」。学生や教職員なら誰でも“無料”で利用できることに加え、ここ数年の“筋トレブーム”もあり利用者が増えています。学生たちはどのように利用しているのでしょうか? トレーナーの下澤さんにお聞きしました。

「運動部に限らず多くの学生さんたちが利用していますが、それぞれの空き時間に利用しているので、すごく混み合うということはありません。利用の目的は女子では減量が多く、男子では減量と筋肉をつけたいという人が半々位です。毎月実施している講習会も人気で、私たちが一人ひとりの目的にあったメニューを組んでいます。利用ルールや挨拶を大切にしながら、トレーニングを継続していただけたらと思います。また、教職員の方にもたくさんご利用いただいています。健康維持管理のためにも、ぜひご活用ください。」

■オープン:平日/10:30 ~ 14:00 15:00 ~ 18:30
土曜/12:00 ~ 17:30

■トレーニングルーム 講習会

初心者のマシントレーニング講習会、ダイエット(減量)プログラム講習会、フィジカル強化講習会、メンテナンスケア講習会、栄養管理とトレーニング講習会、BIG3(ベンチプレス、スクワット、デッドリフト)講習会



トレーナー 下澤 誠也さん

ワンコインで味もボリュームも大満足な学生食堂

キャンパス内には「food court カモメ」「カフェテリア」の2種類の学生食堂があり、どちらもワンコインで食べられるメニューがリーズナブルな価格で提供されています。
また、多彩なメニューで大人気のキッチンカーも日替わりでオープンしています。

food court カモメ (K3号館2階)

座席数623席の学内で一番大きな学生食堂です。
日替わり定食や、うどん・そば、カレー、ラーメンも提供しています。一番人気メニューは、唐揚げ定食(ご飯、小鉢、味噌汁付き)です。



カフェテリア (K1号館12階)

眺望も楽しめる女子学生にも大人気の学生食堂です。
日替わりプレート、パスタ、カレー、豊富な種類のお弁当やスイーツも販売しています。



キッチンカー

日替わりで中華、どんぶり物、スイーツなど多彩なメニューが楽しめます。



きのぼん

25年春に手作りのパンを提供するベーカリーショップがオープンしました。総菜系、スイーツ系など豊富なラインナップでドリンクバーも提供しています。



学生限定! 後援会からの健康支援

物価高対策として、後援会からの支援により、学内の食堂およびキッチンカーの全てのメニューを100円引きで販売しています。

情報メディア学科が「東京ゲームショウ2025」に出展

9月25日～28日に幕張メッセで開催された「東京ゲームショウ2025」のゲームアカデミーコーナーに、情報メディア学科が出展しました。出展作品は「ハムトレ」と「ズル休み選手権」の2点で、4日間を通して年齢や国籍を問わず多くの方々に楽しんでいただきました。これらは本学科の「ゲームクリエイター特訓」を受講する学生たちが、約1年半かけて、ゲーム企画の立案・検討、ゲームプロトタイプ的设计から実装、そして、展示装飾までを手がけています。

■「ハムトレ」制作チーム リーダー 渡邊 尚輝 さん(情報メディア学科3年)

ハムスターの人形を回し車に乗せて運動させ、ダイエットさせようというゲームです。工夫したのはハムスターを乗せるというアイデアで、ゲーム性が格段にアップしました。

■「ズル休み選手権」制作チーム リーダー 加藤 まなみ さん(情報メディア学科3年)

体温計コントローラーをこすって、学校をズル休みできる体温にしようというゲームです。お客様のいろいろな反応を間近で見られて、すごく良い経験になりました。



会場の様子



情報メディア学科の学生



チームワークが結果につながった！ サッカー部が関東大学サッカーリーグ 東京・神奈川 1部へ昇格決定！

2025年10月、サッカー部の長年の目標だった関東大学サッカーリーグ 東京・神奈川1部への昇格が決まりました。

練習は週に5日間の朝練(7:30～9:30)のみという限られた時間の中で、チームワークと技術を磨き、理工系大学ながらハイレベルな舞台で戦い続けてきたサッカー部。1部昇格の感想を部員の皆さんにお聞きしました。

■主将 鎌田 竣斗さん(工学部 電気電子情報工学科4年)

自分の代で結果が出せたことがうれしいです。1部昇格は、日々の練習からチーム全体がまとまってひとつになった上での結果だと感じています。普段の練習時から、ほど良い先輩・後輩の関係ができており、チームワークの良さを実感しています。

■副主将 工藤 瑠太さん(創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科4年)

シーズン中に主将がケガで練習に参加できない期間がありました。私だけではチームを引き締めることができなかったのですが、後輩たちの協力でチームがまとまり、今回の結果につながりました。

■次期主将 小林 暢さん(情報学部 情報ネットワーク・コミュニケーション学科3年)

夏休み明けから6連勝したことでチームの団結力が強まり、結果に繋がったと感じています。現在の一番の目標は「1部リーグ」を維持し続けることです。来年4月からのリーグ戦に向けて、各部員に目標を提出してもらい今後の方針を決めていきます。

<2025年の成績>

- ・関東大学サッカーリーグ東京・神奈川1部昇格
- ・関東大学サッカーリーグ東京・神奈川2部 2位
- ・アミノバイタルカップ(神奈川県代表)出場
- ・神奈川県知事杯準 ベスト8



選手の母校の先生や保護者をはじめ、多くの関係者の皆さまから温かい祝福をいただきました。

この経験を自信に変え、これからも多くの人に喜ばれる行動を続けてほしいです。

サッカー部監督(入試課 職員): 齋藤雄二郎さん

最新情報はサッカー部のSNSで発信中です！



ロボットを教材とした教育活動を行っている学生団体

カイト エドテック KAIT EDTCが子ども食堂で工作授業を実施しました



授業の様子

8月5日、KAIT EDTCが厚木市内の陸合南公民館で行われた「厚愛 オコジヨさん食堂(子ども食堂)」で、ロボット工作授業を実施しました。当日の様子を根本 想生さん(創造工学部 ロボット・メカトロニクス学科3年)にお聞きしました。

今回制作したのは虫のように振動するロボットで、授業は午前と午後の2回、各回10名の定員で実施しました。参加者は幼稚園児から小・中学生まで幅広い年齢層で、ハンダ付けの作業があるため保護者の方にも参加していただきました。

印象的だったのは、ハンダ付けの作業で幼稚園児のお子さんが最も早く作業を終えたことです。年齢に関わらず得意不得意があり、年齢と技術の習熟度には相関関係がないことがわかりました。その一方で、小さなお子さんは集中力が続かないため、ハンダゴテで火傷をしないように十分注意が必要であり、火傷へのリスク管理は今後の課題として考えています。

授業の後半30分は、モール*を使った自由工作を行いました。モールを通すだけのシンプルな工作でしたが、保護者の方々から「子どもたちが楽しんでよかった」と好意的なご意見をいただきました。今回の授業を通して、技術的に難易度を抑えた「ハンダ付け+シンプルな工作」の組み合わせは、幾徳祭などでも多くの方に楽しんでいただけるのではと感じています。

*モール: 芯に細い針金が使われた自在に形を変えられる工作素材



KAIT EDTCの皆さん

★★ 教員の活躍★★

管理栄養学科 澤井 淳教授が 日本防菌防黴学会の 英文学術誌の編集長に就任

2025年6月より、澤井 淳教授(健康医療科学部 管理栄養学科)が、日本防菌防黴学会の英文学術誌『Journal of Microorganism Control』の新しい編集長に就任しました。本誌は、日本防菌防黴学会が発行する英文の学術雑誌で、食品・医療・環境・材料など多様な分野における微生物制御技術に関する研究成果を国際的に発信しています。澤井教授はこれまで、天然由来抗菌素材や食品中の病原微生物制御に関する研究に従事しており、実学と国際性を重視した本誌の編集方針において、今後のさらなる発展に貢献することが期待されます。



澤井 淳 教授

管理栄養学科 三宅理江子准教授が 「優良栄養士」を受彰

5月28日、神奈川県栄養士会定時総会において、三宅理江子准教授(健康医療科学部 管理栄養学科)が、神奈川県栄養士会より「優良栄養士」として表彰されました。この表彰は、三宅准教授が栄養業務に精励し、神奈川県民の栄養改善並びに神奈川県栄養士会の発展に寄与した功績によるものです。



三宅 理江子 准教授

先進自動車研究所 井上秀雄特任教授が 自動車技術会「技術部門貢献賞」を受賞

8月25日に開催された日本自動車技術会技術会議合同会議において、井上秀雄特任教授(先進自動車研究所所長)が「技術部門貢献賞」を受賞しました。現在、井上特任教授が取り組む「仮想空間シミュレーションによる安全性評価手法の開発」は、国内外の産学官から大きな期待を集めています。井上特任教授は「名誉ある受賞を励みに、今後さらに研究活動に精進していく所存です」と感想を述べました。

01 大学院機械システム工学専攻の学生が情報処理学会シンポジウムで受賞

6月25日～27日に開催された情報処理学会「マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOMO2025) シンポジウム」において、木村尚也さん(機械システム工学専攻博士前期課程2年)が「優秀プレゼンテーション賞」を受賞しました。発表は自律移動モビリティと歩行者に関する研究です。木村さんは「事前に複数回リハーサルを行ったことで、自信をもって発表することができました。この経験を今後の研究に活かしていきたいと考えています」と抱負を述べました。



03 2025年度 健康医療科学部3学科合同多職種連携教育特別授業を実施

7月30日、健康医療科学部3学科による合同多職種連携教育特別授業を実施しました。本授業は3学科の4年生を対象にしたものです。当日は、各学科での事前学習を踏まえ、最初に各専門職の教員から講義を受けた後、3学科混合の小グループに分かれて、模擬症例の検討(グループディスカッション)に取り組みました。学生たちにとって、自分の専門分野の視点とは別の視点があることを実感し、多職種での協働において必要な相互理解の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。



05 硬式野球部が厚愛地区中学校軟式野球部の練習支援活動を実施



今年度より、ホームエレクトロニクス開発学科に在籍する硬式野球部の学生たちが、厚木市・愛川町内(厚愛地区)にある中学軟式野球部の生徒へ練習支援を行っています。きっかけは、部員や部活動時間の減少などの問題を野球部の学生たちが知ったことであり、荻野中学校野球部顧問の先生方のご協力を得て実現しました。現在は月に2回、学生たちが効果的で効率的な練習メニューを考えて、KAIT スタジアムで実施しています。なお、本活動は「企業連携プロジェクト」の一環でもあります。

この活動を通じて、硬式野球部の学生たちが、軟式野球部の生徒に練習支援を行うことで、両者の交流が深まると期待されています。

02 大学院情報工学専攻の学生らが情報処理学会シンポジウム、および、デジタルコンテンツ制作発表会で受賞



6月25日～27日に開催された情報処理学会「マルチメディア、分散、協調とモバイル (DICOMO) 2025 シンポジウム」において、溝淵彩久良さん(情報工学専攻博士前期課程2年)と馬場虎太郎さん(情報工学専攻博士前期課程2年)が、言語系サイコロ型UIゲーム「コトコロ」をデモ発表し、優秀なデモに贈られる「野口賞」を受賞しました。また、同シンポジウムに併設して開催された「デジタルコンテンツ制作発表会(インタラクティブ部門)」(情報処理学会 DCC 研究会主催)にも出展し、優秀賞を受賞しました。

04 大学院電気電子工学専攻の学生が第58回照明学会全国大会で若手プレゼンテーション賞を受賞

8月26日、27日に愛知工業大学で開催された「2025年度(第58回)照明学会全国大会」で、加藤龍帆さん(電気電子工学専攻博士前期課程1年)が、若手プレゼンテーション賞を受賞しました。加藤さんは「教職を志す中で技術の知識を深めたいと考え進学した大学院で、このような賞を頂くことになり大変うれしく思います。これからもより良い結果を出せるよう頑張っていきたいと思います」と感想を述べました。



06 情報メディア学科の学生がヤングジャンプ新人マンガ大賞で期待賞を受賞

週刊ヤングジャンプ主催の「第36回新人マンガ大賞」において、齋藤陽希さん(情報メディア学科4年)が期待賞を受賞しました。齋藤さん(ペンネーム：はよー)は、「1年前に初めて漫画を描いてから、ここまで成長できるとは思っていませんでした。ご指導いただいた先生にはとても感謝しています。卒業後は仕事と両立しながら掲載をめざして、引き続き漫画制作に取り組みたいと思います」と抱負を述べました。

まずは、知ってほしい!

学生生活に潜む「薬物乱用問題」と「闇バイトの罠」

大学生活では行動範囲が広がり、自分で物事を決める機会も増えます。しかし、その一方でトラブルにも巻き込まれやすくなります。今、特に気をつけたい「薬物乱用問題」と「闇バイト」について、防犯ボランティア団体「KAIT BLUE」の学生が学生課 二神課長に聞きました。

薬物乱用問題は身近で起きている!?

大工原さん

薬物乱用の問題で、私たち学生が注意すべきことを教えてください。

二神課長(学生課)

まず知っておいて欲しいのが、風邪薬や睡眠薬などの市販薬を大量に服用する「オーバードーズ」です。依存性も高く身体に大きなダメージを与え、死に至る場合もあります。違法薬物では、大麻、覚醒剤、エクスタシー・MDMA、合法ハーブなどがあり、特に大麻は危険だという意識が薄い人が多いので、20歳未満の逮捕者が急増しています。



大和田さん

実際に違法薬物のやり取りはどのような場所で行われているのですか?

二神課長(学生課)

身近なところでは、繁華街の飲食店などで、見ず知らずの人から手渡されたのが違法薬物だったとか、小さなライブ会場で渡されて使用してしまったという事例を聞いています。合法ハーブでは、「石鹸」や「お香」、「ハーブティー」や「痩せる薬」といった名前でもやり取りされているので、知らない間に嗅いでしまったというケースもあります。

大工原さん

石鹸やお香だと言われたら臭いを嗅いでしまうかもしれません。トラブルに巻き込まれそうになったときはどうすればいいですか?

二神課長(学生課)

きっぱりと断る、手を出さない、その場を立ち去ることが大切です。

■防犯ボランティア団体「KAIT BLUE」

学内での防犯啓発活動をはじめ、神奈川県や厚木市の防犯イベントや神奈川県防犯シーガル隊などで活動しています。



(対談参加者左から)西優太郎さん(1年生*)、学生支援本部学生課 課長 二神洋二郎さん、大工原望乃子さん(4年生*)、大和田紘陸さん(1年生*)
*情報学部 情報ネットワーク・コミュニケーション学科

オンラインゲームが入り口に!? 闇バイトの現状

二神課長(学生課)

次に闇バイトについてですが、今は以前とは違う段階に入っています。闇バイトといえば「SNS上で見た高額報酬のバイトに応募して、強盗をさせられた」といったイメージが強いのですが、最近はオンラインゲームを通じて個人情報を探られ、そこから闇バイトへの誘いが始まっていくというパターンが増えています。こうした背後には犯罪組織があると大学では考えています。

西さん

オンラインゲームですか!? 住んでいる所と名前、どちらかだったら特定されないと思っていましたが、そのような考え方はダメだということですね。

二神課長(学生課)

やはり個人情報への意識を高めないといけないので気を付けてください。

大和田さん

自分や友達が巻き込まれそうになったら、どうすればいいですか?

二神課長(学生課)

薬物乱用の問題も闇バイトも、もし巻き込まれそうになったら、できるだけ早く学生課や学生相談室に相談してください。また危険な誘いを避けるためには、友人とのコミュニケーションも大事です。友人に何か異常を感じたときにも自己判断せずに、一緒に学生課へ来てください。

大工原さん

薬物乱用や闇バイトの状況が変わってきていることを、もっと学内で伝えていかないといいですね!

二神課長(学生課)

はい。法的なリスク、健康安全面のリスク、金銭的なリスク、社会的リスクもあり就活にも影響します。これらのリスクを伝えていくということが重要だと考えています。防犯に取り組むKAIT BLUEの皆さんにも協力していただければうれしいです。ぜひ、一緒に取り組んでいきましょう。

学生支援本部

教務課

今後の主な予定

授業日、補講日等の予定については、次頁「学年暦」および大学HP内に掲載の年間スケジュールをご参照願います。(https://www.kait.jp/education/2025_schedule.pdf)

【後期学事予定】

<年内授業最終日> 12月23日(火)

<学生冬期休暇期間>

12月24日(水)～2026年1月6日(火)

ただし、冬期休暇期間内に集中授業等を実施することもあります。

<冬期事務取扱休業期間>

12月26日(金)～2026年1月5日(月)

<年明け授業再開日> 1月7日(水)

<学生春期休暇期間>

2026年1月28日(水)～3月31日(火)

ただし、学生春期休暇期間中に集中講義、後期到達度確認に関する追評価・再評価等を実施する科目もあります。

<後期学業成績の公開予定日>

2026年3月6日(金)

※保護者ポータルサイトにて閲覧可能です。ご利用については、4月にお送りしております「保護者ポータルサイトのご案内資料他」をご覧ください。IDとパスワードを紛失された場合は、教務課(kyoumu@kait.jp)までご連絡ください。

教職教育センター

教員採用試験の受験状況

(令和8年度採用)※現役に限る

<表1>今年度の現役受験生は11名で、前年度より3名減となりました。1次試験を突破した者は<表2>の通り9名で、このうち最終合格となったものは<表3>の通り(10月8日現在)5名です。前年度6名に対し、△1名となっています。

なお、既卒生からも「合格しました」という連絡が複数届いており、現時点で本学関係者の合格者数は2桁になっています。

<表1> 校種別の受験状況

| 校種 | 教科 | 人数(A) | (前年度) |
|-----|----|-------|-------|
| 中学校 | 数学 | 2 | (4) |
| | 理科 | 2 | (4) |
| | 技術 | 2 | (2) |
| 高校 | 数学 | | |
| | 理科 | 1 | (2) |
| | 情報 | 3 | (2) |
| | 工業 | 3 | (5) |
| 合計 | 栄養 | 1 | (1) |
| 合計 | | 14 | (20) |

※ 実受験者数は11人(前年度は14人)

<表2> 1次試験の合格状況

| 校種 | 教科 | 人数(B) | 自治体名 |
|-----|----|-------|--------------|
| 中学校 | 数学 | 1 | 横浜市 |
| | 理科 | 2 | 神奈川県、横浜市 |
| | 技術 | 2 | 茨城県、神奈川県 |
| 高校 | 数学 | | |
| | 理科 | | |
| | 情報 | 1 | 神奈川県 |
| | 工業 | 3 | 秋田県、神奈川県、宮崎県 |
| 合計 | 栄養 | | |
| 合計 | | 9 | |

<表3> 2次試験の合格状況

| 校種 | 教科 | 人数(C) | 自治体名 |
|-----|----|-------|----------|
| 中学校 | 数学 | | |
| | 理科 | | |
| | 技術 | 2 | 茨城県、神奈川県 |
| 高校 | 数学 | | |
| | 理科 | | |
| | 情報 | 1 | 神奈川県 |
| | 工業 | 2 | 神奈川県、宮崎県 |
| 合計 | 栄養 | | |
| 合計 | | 5 | |

※10月8日現在の集計

<表4> 受験した都道府県別の人数

| 都道府県 | 受験者数 |
|-------|---------|
| 札幌市 | 1 |
| 岩手県 | (1) |
| 宮城県 | (1) |
| 秋田県 | 1 |
| 茨城県 | 1 |
| さいたま市 | (1) |
| 東京都 | (1) |
| 神奈川県 | 7 (9) |
| 横浜市 | 2 (1) |
| 長野県 | (1) |
| 静岡県 | 1 (5) |
| 宮崎県 | 1 |
| 合計 | 14 (20) |

※()は、昨年度の数

学生課

父母説明会・個別相談会開催報告
ならびに父母説明会資料公開のお知らせ

9月13日(土)に父母説明会・個別相談会を開催いたしました。猛暑が続く中、当日は670名以上のご父母の皆様にご参加いただきました。ご希望により午前中の全体説明会、午後からのクラス担任との個別面談、学食体験、キャンパスツアーにご参加いただきました。

なお、現在、全体説明会の内容、各学科別による教務関係(履修・成績等について)等の詳細資料を公開しております。公開先URLまたはQRコードからご確認ください。

https://www.kait.jp/campuslife/guardian/documents.html



父母説明会 全体説明会の様子

第47回後援会総会報告

今年度の後援会総会は、幾徳祭(学園祭)初日の11月1日(土)に開催いたしました。

初めに24年度決算報告、25年度中間報告が行われ、また、引き続き、充実した学生生活を実現するために「学会参加のための支援事業」「学食補助などによる健康支援事業」等々の26年度事業計画にご理解とご賛同をいただきました。更に26年度役員選出について審議を行い、すべての議案について滞りなく議事が終了しました。

来年度におきましても引き続きご支援を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

なお、詳細につきましては次号の神奈川工科大学広報誌「KAIT」No.211にてご報告いたします。(後援会事務局:学生課)

キャリア就職課

2027年卒生対象

【業界・職種研究会】(対面形式)

11/22(土)(13:00~16:00)

レンブラントホテル厚木

【業界説明会】(対面形式)

2/12(木)~13(金)・2/25(水)~26(木)

(13:00~16:00)

レンブラントホテル厚木

2月開催は参加企業数最多。本学が主催する説明会で、最も多くの企業が参加します。

参加する全ての企業が本学学生を積極採用したいと考えています。

複数の企業の説明を聞き、比較することで志望動機を明確にすることができます。

【就活セミナー以外の支援プログラム】

●就職力アップ講座

・面接対策実践研修

12/6(土)~12/7(日)(1限~5限)学内教室

※事前申込制で、学内での対面式。

●その他のガイダンス

・留学生就活ガイダンス

12/12(金)(5限)※オンライン

・ふらっと相談会(ハローワーク厚木共同開催)

11/20(木)、12/3(水)、12/18(木)

(11:00~16:00)

・学校推薦説明会

①12/3(水)~、②1/9(金)~、

③2/10(火)~(オンデマンド配信)

・特別セミナー(就職活動のやり方)

12/23(火)(5限)※オンライン

・公務員関連(公務員試験対策ガイダンス)

12月中旬

【夏休み子ども向け 科学体験型イベント】
「KAITサイエンスサマー」を開催しました

8月8日、「KAITサイエンスサマー」が学内で開催されました。このイベントは「夏休み期間を利用して地域の子どもたちに最新技術や科学に触れてもらう機会を設けよう」と、小・中・高校生向けに企画されたものです。

当日は、講座、ステージ、展示、そして、同時開催の厚木市制70周年記念事業『あつぎで発見!ワクワクする未来』と、盛りだくさんのプログラムが実施され、たくさんの親子連れで賑わいました。



毎年人気の講座は、電子工作をはじめ、実験やレゴロボット、パソコンによる体験など、楽しみながら学べる15講座を実施。複数回実施された講座もありました。大学での講座ということで子どもたちはやや緊張気味の様子でしたが、その分終了後の達成感は大かったようです。

KAIT TOWNと先進技術研究所で行われた展示と厚木市制70周年記念事業では、タッチプールやeスポーツ、厚木を舞台にしたコマ撮りアニメの制作などを実施しました。また、ステージイベントでは、高く舞い上がる大きな風船に子どもたちの歓声があがりました。

視察のため来学いただいた厚木市 石塚修副市長と厚木市マスコットキャラクターの「あゆコロちゃん」にも、「KAITサイエンスサマー」をお楽しみいただけたのではと感じております。本学での夏の一日が、子どもたちにとって未来につながる楽しい思い出になることを願っています。開催にあたりご協力いただいた学内外の方々へ深く感謝いたします。



2025年度 学年暦(12月~3月)

12月

24日(水)~ 学生冬期休暇期間(学部・大学院)
1月6日(火) ※集中授業等を実施することもあります。

26日(金)~ 冬期事務取扱休業期間
1月5日(月)

1月

7日(水) 授業再開

12日(月・祝) 成人の日(休日)

16日(金) 休講日

17日(土) 大学入学共通テスト

18日(日) 大学入学共通テスト

19日(月) 後期授業終了日

20日(火) 補講日

21日(水) 補講日

22日(木) 試験日

23日(金) 試験日

26日(月) 予備日(補講・試験等)

27日(火) 予備日(補講・試験等)

28日(水)~ 学生春期休暇期間(学部・大学院)
31日(火) ※集中授業・研修・追評価・再評価等授業を実施することもあります。

2月

11日(水・祝) 建国記念の日(休日)

23日(月・祝) 天皇誕生日(休日)

3月

6日(金) 後期成績表(ポータルサイト)公開(予定)

20日(金・祝) 学位記授与式・卒業式(学部・大学院)

第50回幾徳祭とホームカミングデーが開催されました!

2025年11月1日(土)、2日(日)

11月1日(土)、2日(日)、秋晴れの空の下、今年も賑やかに第50回幾徳祭とホームカミングデーが開催されました。今年には50組を超える団体が参加し、模擬店や縁日、研究室・講義室での展示に加え、ビンゴ大会やアーティストによるステージイベントなど、さまざまな企画が行われました。2日間を通して多くの来場者で賑わい、活気あふれる学園祭となりました。また、1日(土)には「ホームカミングデー」も開催され、多くの卒業生が訪れました。



「継承」というテーマに込められた思い

50年の間には、活気にあふれた年もあれば、中止やオンライン開催となった年もありました。良い時も困難な時もバトンを繋いできた幾徳祭。「継承」というテーマには、幾徳祭の歴史と伝統を受け継ぎながら、未来へと歩みを進めようとする学生たちの思いが込められています。



ホームカミングデー

受付にて記念品をお渡ししました。先生方を囲んで語り合うグループや旧友のお子さんを見て卒業からの年月を実感される方も。OB会を開催した学科もありました。

模擬店・縁日など

今年もやしそば、からあげ、餃子、焼売などのさまざまな模擬店と、射的や輪投げの縁日のテントが並びました。



附属図書館の前には、鉄道研究部が製作したミニ鉄道が登場。子どもから大人までを乗せて走りました。

研究室・KAIT工房・講義室展示

部活やサークル、研究室などが、趣向を凝らした企画や日頃の成果を発表しました。



利き酒サークル (20歳以上限定)



KAIT VR



KAIT EDTC



特撮模型研究部



看護学科



吹奏楽部



天文部(プラネタリウム体験)